

令和6年9月11日

関係各位

熊本市バレーボール協会
会長 平山 忠光
(公印省略)

第46回熊本市協会長旗バレーボール大会 の開催について

このことについて、下記の要領で開催致しますので参加についてよろしくお願ひします。

- 1 主 催 熊本市バレーボール協会
後 援 熊本市スポーツ協会 熊本日日新聞社 (予定)
協 賛 株式会社ミカサ (予定)

- 2 開催期日
令和6年10月19日 (土) 14時開会式 ※13時開場
(女子の部・フレンドリーの部・混合の部)
10月20日 (日) 9時試合開始 (男子は開会式) ※8時開場
(女子の部・男子の部・混合の部)
※混合の部は、参加チーム数が少ない場合は19日 (土) のみで実施します。

- 3 会 場
熊本市内小学校体育館 (抽選会時に決定)

- 4 種 目
(1) 女子6人制の部 (2) 男子6人制の部
(3) 混合6人制の部 (4) フレンドリーの部 (男・女・混合の区別なし)

- 5 参加資格
(1) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、令和6年4月1日以降、本大会参加申し込み締め切り日までに JVA-MRS 及び熊本市・熊本県バレーボール協会の登録を済ませていること。
※チームスタッフも、JVA-MRS での個人登録 (スタッフ) が必要
(2) 混合の部に出場するチームは、JVA-MRS システムで「混合の部」に登録していること。又、常にコート内に最低男女少ないほうが1人以上入っていること。
(3) 全カテゴリー、1団体から複数チームの参加可能。

6 参加料

- (1) 1チーム5,000円
- (2) 複数のカテゴリーに参加する場合、登録外のカテゴリーの参加料は7,000円
- (3) フレンドリーの部は(2)の対象外とする

【例1】「混合登録」の場合 ※6(2)の条件

混合に1チーム、男子に2チーム ⇒ 混合5,000円・男子14,000円

【例2】「混合登録」の場合 ※6(3)の条件

男子に2チーム、フレンドリーに1チーム ⇒ 男子10,000円、フレンドリー5,000円

【例3】「女子登録」の場合 ※6(3)の条件

女子に1チーム、フレンドリーに1チーム ⇒ 女子5,000円・フレンドリー5,000円

【例4】「混合登録」の場合 ※6(2)の例外

男子に1チーム、女子に1チーム ⇒ 一方が5,000円 他方が7,000円
※登録外のカテゴリーに複数参加しますが、一方の参加料を7,000円とします。

申込締切期日までに郵便振替「払込取扱票」により納入・手続きを済ませること。

※「払込取扱票」には、必ず学校名(チーム名)を記入すること。

(口座番号記号) 01770-1-33172

(加入者名) 熊本市バレーボール協会

※抽選会後に参加辞退された場合、返金を行わない。

7 申込方法

所定の申込書とm r s選手一覧をメール添付で下記に申し込むこと。

yoneharasyuuichi@yahoo.co.jp 米原 秀一 宛

※申込書・m r s一覧・入金 of 3つ揃った時点で受付完了です。

8 チーム編成

監督1人、コーチ1人、マネージャー1人、選手12人以内とする。

(監督・コーチは成人であること。マネージャーは成人でなくてもよいが、JVA-MRSの登録は済ませていること。)

9 競技規則

2024年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生競技規則による。

10 使用球

公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人口皮革軽量4号球カラーボール
ミカサボール (V4 0 0 W-L)

※円周 63.0±1.0 重量 210±10 g ボールの内圧は6人制競技規則に準ずる。

※本大会は、株式会社ミカサの協賛を得ているため、試合球は全種目ミカサです。

11 競技方法

女子の部・男子の部・混合の部 リンク戦又はトーナメント戦

フレンドリーの部 リンク戦

※参加チーム数次第で、競技方法を変更します。

その場合は、抽選会后、組み合わせ結果をホームページに掲載してお知らせします。

12 締め切り 令和6年9月27日(金) 17時必着

13 抽選会 令和6年10月5日(土) 17時～ 龍田公民館 小学部会役員による公開抽選を行う

14 その他

(1) 選手の出場は保護者の同意を得て、何らかの傷害保険に加入して参加すること。

(2) 選手のユニフォームのデザインはチームで統一されたものであり、チーム名・背胸番号(1～12番までが望ましい)を所定の位置につけて参加すること。また、チームキャプテンは、胸のナンバーの下にマークを付けること。

(3) 混合で出場する場合は、男女それぞれ別のユニフォームを着用するなど相手チームやレフリーが男女の区別を明確に判断できるようにすること。

【例1】ユニフォームのシャツは同じで、パンツの色を男子は黒、女子は赤とわかりやすい色にする

【例2】ソックスの色を変える。ただし、くるぶしソックスなど色が一目で判断できない場合は認めない。

(4) 監督・コーチ・マネージャーの服装は、チームで統一されたものであり、それぞれの章を所定の位置に付けること。(マネージャーが小学生の場合、マネージャーの服装は統一されたものでなくてもよい)

(5) 各チーム必ず2人(成人に限る)の審判員を帯同すること。但し、フレンドリーの部はセカンドレフリーを6年生でも可。

(6) 複数チーム参加する場合、スタッフ及び選手が複数チームを掛け持ちすることはできない。